



2017. 11. 2

## 楽しかったね！運動会！！



10/21(土)に「ちよるる広場」で運動会を行いました。台風21号の接近もあって、この日に運動会ができるのかをとっても心配しました。くもりのち雨という予報でしたが、降水確率も次第に低い数値に変わりつつありました。なんとか予報どおりにいけば、雨を避けることができるように思いました。もし、中止になれば次の日は台風が接近していたので、グランドでは行えないことがわかっていました。

総合的に判断して、予定どおりに運動会を始めました。進めていくと時間が経過するごとに、少しずつ雲が厚みを増してきました。結局、閉会式ころにパラリと雨が降ったものの、そのときだけで済みました。雨が降りそうで急いだ進行もありましたが、運動会を無事終了することができました。

今回は、ちよるる広場で初めての運動会で戸惑うことも多かったのですが、皆様のご協力のおかげでなんと乗り切ることができました。幹事さんや役員さん、パパ会の皆さん、本当に有り難うございました。

開会式の時、私は「力いっぱい頑張らしましょう」、「みんなで元気よく応援しましょう」と話しました。その都度、子どもたちは「はい」と答えてくれました。園長として、こんなに嬉しいことはありません。子どもたちのやる気がビンビン伝わってきました。

「かけこ」は、3・4歳児の皆さま



んは、直線コースを走りました。みんな懸命に走ってくれました。中には、たくさんの人の視線が気になって、走りにくくなった子もいました。練習はしましたが、運動会ではこのようになるということをイメージしにくいところもあります。たぶん、かなりの緊張だったと思います。少しずつ慣れれば、競技に集中できるようになると思います。5歳児は「走れ！バトン!!」で頑張りました。みんなでバトンをリレーしていくのはとても盛り上がりました。人により速い遅いはありましたが、みんなが懸命に励ます声援がちよるる広場に響きました。

「遊戯」では、それぞれの特徴がよく発揮され、楽しい遊戯になっていました。3歳児は「みんなでおどろう ☺ ハッピーダンス♪」を楽しそうに演じてくれました。今回は、みんなが楽しそうに取り組んでいる姿をよく目にしました。それがとてもいいなと思いました。年少組の皆さんの積極的な姿勢も、よく見られるようになりました。

4歳児は「この指とまれ!! みんなでYa! Hot! Hot!」バルーンがメインの遊戯でしたが、その前にみんながバルーンのまわりで、片足を上げピョンピョンとぶダンスが何ともかわいいなと思いました。私の見る限りでは、バルーンの中にボールを入れ打ち上げ花火のようにみんなで呼吸を整えて、引っ張るとセンターへボールが上がるのですが、なかなか成功しませんでした。呼吸を合わせると簡単に言っていますが、それができないで苦しんでいました。本番のとき、それがウソのようにうまくできました。頑張ってきた甲斐がありました。子どもたちに心から拍手を送りました。

野田学園幼稚園の運動会のメインは、やはり「よさこい」です。5歳児の「舞い踊れ!! よさこいソーラン」はおそろいの法被の姿がかっこよかったです。また、動作の一つ一つがよく揃っていました。







子どもたちも気合いとか、わかっているんだろうなと感じました。今回は、扇子が使われることは事前には明らかにされていませんでした。みんなの動きを見ながら自分の動きを変えていくことはかなりの技だと思いました。なるこは、手足がよく伸びていて、美しい動きでした。広いちよるる広場で、子どもたちの元気よさが爆発した演技でした。

雨が気になり、少し急ぎすぎたところもありました。お詫びします。しかし、ギリギリの天候で、運動会を終わることができました。また、たくさんの皆さんがテントや道具類の後始末でご協力をいただきました。本当に有り難うございます。今回が初めてのちよるる広場でしたが、少しずつやり方も見えてきたように思いました。

## カボチャ物語



約1年前の今頃もハローウィンで盛り上がっていました。知り合いから頂いたカボチャでハローウィンのランタンを作ったのです。中にロウソクを入れると気分的にぐっと盛り上がりました。そのとき、くりぬいたカボチャの種をちゅうりっぷ組の裏の堆肥場へ捨てた記憶があります。

今年、そこから1本だけカボチャが芽を出しました。園舎の裏側には高いフェンスが立っています。それにカボチャのつるは果敢に絡まって一番高いところまで伸びていきました。そのときは、カボチャはできずに、つるだけ

かな？とっていました。しかし、10月に入り高い所へ5～6個のカボチャが実っていることを知りました。普通地面を這い、カボチャもペタンとした形になるのですが、ぶら下がった形はきれいなボーリングのボールを思わせるものでした。いろいろ考えている間に、10/22には台風21号が接近しました。その次の日、カボチャが1個落ちていました。これを抱えると結構な重さだったので、不安になりました。もしも、人の上に落ちたら危ない。



そこで、高い脚立でカボチャを取り除くことにしました。その中の2個は、ランタンにすることにしました。まだ、オレンジ色にはなっていないのですが、幼稚園で育ったカボチャがハロウィンのランタンとして飾られることになりました。



10/30(月)の園外保育後、ホールでハロウィンのお話とランタンが披露されました。年少組の先生たちがハロウィンのいわれをペープサートで教えてくれました。次に食物アドバイザーの白木美和さんと

年長組の子どもたちが作ったオレンジ色のカボチャのランタンと白い色のカボチャのランタンがみんなの前に出されました。中にろうそくを灯すとランタンが妖しく光り、子どもたちはのぞき込みました。カボチャはどうしても水分が多く、そのままにしておくとすぐにカビが発生します。そこで、今回は白木さんのアドバイスもあり、しばらく冷蔵庫に入れることにしました。水分がとんで、カビの発生もしばらく抑えられるからです。面白かったのは、カボチャの色でランタンの明かりが微妙に違うのです。オレンジ色のランタンは、全体がオレンジ色に輝いていました。白色のランタンは、昼光色でした。



年少組から順に見ていき、部屋に戻っていきましたが、何人かは立ち去りがたくランタンをのぞいていました。人知れず大きくなったカボチャが、今年も子どもたちを喜ばせてくれました。

